群馬大学未来先端研究機構 セミナー
Gunma University Initiative for Advanced Research Seminar

テーマ/ Theme



炎症から収束へ：
炎症性腸疾患の治療革新のための病態理解

日 時/ Date

2026.12.16 (水/Wed.) 16:00~17:00

会 場/ Venue

基礎医学棟4階　大学院セミナー室(群馬大学 昭和キャンパス)
※オンライン同時配信なし ※No online simultaneous distribution

講演者/Speaker

千葉大学大学院医学研究院(消化器内科学) 教授

三上　洋平　先生

主催・司会/ Organizer

未来先端研究機構遺伝子治療学研究部門
二村　圭祐　教授

近年、分子標的薬をはじめとする免疫統御療法の進歩に伴い、炎症性腸疾患をはじめとした消化器系臓器の免疫難病における炎症制御成績は飛躍的に向上しています。しかし、炎症が収束する過程で蓄積する不可逆的な組織障害、すなわち「組織障害エントロピー」が増大する過程に関しては、その病態に関与する責任細胞や背景の病態生理は十分に解明されていません。

千葉大学大学院医学研究院・消化器内科学の三上洋平教授は、消化器系臓器における炎症・再生・線維化のプロセスにおいて、炎症収束に関わる責任細胞を特定するとともに、不可逆的な組織障害の蓄積の予防、治療に直結する病態メカニズムを明らかにすることを目指しています。本セミナーでは、炎症性腸疾患の病態解明研究の最先端の知見についてご講演いただきます。

代表論文：
Nature 2020; ***Immunity*** 2021, 2020, 2017; ***Cell Reports*** 2017; ***Cell*** 2016など

群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

お問合せ/ Contact

未来先端研究機構
遺伝子治療学研究部門二村研究室
Email: nimura # gunma-u.ac.jp
(#を@にご変更ください)

未来先端研究機構
ウェブサイト